

## 水源林造成事業地で秋の自然体験楽校開催

(緑の少年団が枝打ち体験を通して、水源林の重要性を学ぶ)

森林農地整備センター新潟水源林整備事務所管内の水源林造成事業地において、五泉市緑の少年団の主催により平成23年11月5日(土)に「自然体験楽校」が開催されました。

当日は、緑の少年団19名(男子6名、女子13名)のほか、五泉市職員、地域で活動している指導員など総勢25名の参加の下、枝打ち体験会を行なうとともに、当事務所職員及び中蒲みどり森林組合から水源林の役割や森の手入れの必要性についての説明を行ないました。

鋸を初めて使う子供もいましたが、ケガもなく無事作業を終えることができ、参加者においては、水源林の重要性や木を育てる大切さに対する理解が深まったものと思います。

